

# 認知症の人憩いの場

## 新座志木中央病院 新座でカフェ開催



「スタッフのピアノ演奏に合わせ、歌う参加者ら」27日、新座市東北の新座志木中央総合病院ワイズプルミエ

フェにはリハビリスタッフや認知症看護認定看護師など専門職のスタッフががいるため、参加者はその場で相談することがができる。

責任者の同病院リハビリテーション科の渡辺賢治さんは、「ご家族や近所の人々など、皆さんが過ごしやすい環境を提供したかった。地域の中でこの会を育てていきたい」と話している。

「スタントコーラス」などに挑戦。成功すると自然と拍手が起こり、笑顔があふれていた。

今後は毎月第3月曜に開催される予定。参加費100円、出入り自由。

問い合わせは、新座志木中央総合病院リハビリテーション科(☎048・474・7211)へ。(中野えみり)

認知症の人やその家族らに和みの場を提供しようと、戸田中央医科グループの新座志木中央総合病院は27日、同病院が運営する新座市東北の施設内で、オレンジカフェ(認

知症カフェ)「こぶしカフェ」を開いた。同市内でのオレンジカフェ開催は2カ所目。市から委託を受けて開催し、作業療法士らが中心となつてカフェを企画、運営。カ

この日、カフェには認知症の人をはじめ、地域の人々や県認定の認知症サポーターら約40人が参加した。参加者らは認知症の症状について理解を深めた後、2班に分かれてそれぞれの曲を同時に歌う